

第37回労働施設検討会議 議事要旨

1 **と き** 平成31年1月21日（月） 午後7時05分～午後9時10分

2 **と ころ** 西成区役所 4階会議室

3 **出席者**

（有識者4名）

福原大阪市立大学大学院経済学研究科教授

寺川近畿大学建築学部建築学科准教授

ありむら釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長

白波瀬桃山学院大学社会学部准教授

（行政機関15名）

大阪労働局 大久保会計課長補佐、宮田職業対策課長補佐、ほか2名

大阪府商工労働部雇用推進室労政課 地村参事、中村課長補佐、ほか6名

西成区役所事業調整課 安間課長、室田課長代理、狩谷係長、ほか1名

（地域メンバー10名）

田中萩之茶屋社会福祉協議会会長・萩之茶屋第5町会長

松繁釜ヶ崎資料センター

山田NPO法人釜ヶ崎支援機構理事長

山田NPO法人サポーターズハウス連絡協議会代表理事

中島公益財団法人西成労働福祉センター業務執行理事

荘保わが町にしなり子育てネット代表

森下釜ヶ崎キリスト教協友会共同代表（代理）

山中釜ヶ崎日雇労働組合委員長

野崎全日本港湾労働組合関西地方本部建設支部西成分会代表

稲垣釜ヶ崎地域合同労働組合執行委員長

4 **議 題**

- ・本移転施設の配置の検討について

5 **議事要旨**

（1）前回会議の振り返り

（2）主な議事の概要

- ・本移転施設の配置の検討について

- ・報告事項

移転スケジュールについて

労働施設業務の休日対応について

(3) 主なご意見と今後の対応

《本移転施設の配置の検討について》

○ 主なご意見

- ・ 尼崎方面からの進入経路
- ・ 新今宮駅からの人の流れに不可欠な連絡通路
- ・ 誰かを呼び込むには南海やJRの駅との繋がりが重要
- ・ 子ども中心の場所、子どもの服を売る場所、子ども図書館、市民館や保育園、児童館などみんなが利用出来る形での活用
- ・ ローラースケート、子どもたちの居場所、母子、親子が居れる場所、つどいの広場としての活用
- ・ 新萩の森との連携
- ・ 陸橋建設による南海との接続
- ・ 北案の実現に向けた担保
- ・ 労働施設以外の土地活用への担保
- ・ 銀行や郵便局など公共的な施設の必要性
- ・ 労働福祉センターやあいりん職安を含め、西成市民館など地域に根差したものを先に話すのが筋
- ・ 北案におけるデッキの必要性、北案の実現に必要な上部の積み上げ
- ・ 東側配置に伴う西側部分の新萩の森との連携

《報告事項：移転スケジュールについて》

○ 主なご意見

- ・ 現センター閉鎖後におけるシャッターの取扱い
- ・ 現センター閉鎖後におけるトイレやシャワー室の取扱い
- ・ 医療センター、市営住宅の入口の取扱い

《報告事項：労働施設業務の休日対応について》

○ 主なご意見

- ・ これまでの職業紹介、関与等
- ・ 今後における土曜、日曜日の指導、関与
- ・ 相対方式、直接募集方式の今後の取扱い
- ・ 新たな職業紹介業務による影響
- ・ 職業紹介件数のカウント方法
- ・ 雇用保険手続きの厳格化による求人への影響
- ・ 深夜求人や路上求人の取り締まり、センターへの登録
- ・ 職安やセンター及び大阪府における業者の取扱い
- ・ 土曜日、日曜日におけるセンターや職安の待合所の利用
- ・ 労働者の不利益にならない求人
- ・ 求人活動を補完する形の待機所等の開放

○ 今後の対応

《本移転施設の配置について》

⇒ みなさんのご意見を伺い、駅前活性化の会議の方にも投げかけを行い、地域の「まちづくり」も視野に入れつつ、さらに具体的なシミュレーションを描いて行く。

《報告事項等について》

⇒ 日曜、祝日の対応策については、再度検討を行う。

⇒ 求人の在り方並びに休日の就労支援、待合場所等々の使い方、広く労働関係の課題について新しい取り組みを次回会議で報告する。

6 会議資料

配布資料

- 1 第37回労働施設検討会議 議事概要（案）
- 2 本移転施設配置シミュレーション（案）

参考資料

- 1 第37回労働施設検討会議 議事要旨（案）